現代史プリント(E-13) アジアの独立(3)

## 戦後のアジアと中華人民共和国成立

## NHKスペシャル【映像の世紀6 独立の旗のもとに】をもとに

/III	12	ドシ-	<b>/</b> 戦争	メア	ジア	の数由	Ħ
VIII•	<b>*</b>   /			٠ <i>١</i> ت		レノコ玉	<u>u</u>

①1946年、ヴェトナム	ム独立運動の指導者[	] <i>ħ</i> °2	のためで
パリを訪れた。			
彼はフランスに対し3		と演説したが、フラ	ンスは彼を[4
]としてしか扱わな	·		
そして会議でフラン	<b>ノスは[5</b>	]の文字をいれることを拒	否し、交渉は決裂した。
②1946年11月に[6	〕戦	争が開始、ベトミン側はつ	ぎつぎと拠点を失った。
やむなくホーチミン	vはジャングルに逃れ、[ˈ	7 ]戦を	すすめることとなった。
③この時期、[8	]を初代大統	<b>領とするインドネシアをは</b>	じめ多くのアジア諸国が独
立を達成していった。			
しかしこの多くは9			であった。
北朝鮮=[10	]、韓国=[	]、カンボジ	ア=[12 ]
IX. インドの分裂	とガンディーの死		
①1947年になるとイン	√ドでは[I3	]教徒と[14	]教徒の間の暴動がはげし
くなり、混乱の中で[		]も鎮圧できなくなっていた	
②こうした状況の中で	ご、イギリスはついに16_		を決定、長い
植民地支配の歴史が終	冬わった。		
3[17	]は両派の間に立ち、愛	きと信頼にもとづく融和を訪	さいた。
	]には[18	]を指導者とするイスラム	△教徒が[19
]の建国を宣言し			
翌日には[20	]を首相に独	は立を宣言した。	

④ガンジーは分離独立後も、両派の対立地点に行っては融和を説く旅を続けた。

]教徒はインドへ、[22 ]教徒はパキスタン しかし、インドでは[2]

へという[23 ]の流れが生まれ[24 ]人が難民となった。

|1948年||月30日、ガンジーは[25

]派の青年によって暗殺された。

## X. 中華人民共和国成立とインドシナ戦争

①1949年、中国での内戦は、ついに決着がつき[26] 国が北京に入城、かわって国民党軍

↑に逃亡した。 この結果、上海などの[28

]から欧米人は引き揚げ、中国から外国の影響が消えた。

そして1949年10月1日[29

]は[30

]の建国を宣言した。

②インドシナ戦争は6年目を迎え[3]

]攻防戦が勝利の鍵を握るようになった。

大要塞を築いたフランスに対し、ベトナム軍は山頂に[32]を運びあげる作戦を行った

→こういった兵器は[33

]の武器援助を受けたものだった。

他方、フランスには「34 」が全面援助の姿勢を見せ始めていた。

③1954年、戦闘が始まり「35 日に及ぶ死闘の末、ベトナム軍が勝利した。

しかしその後36 をおそれるアメリカが介入をはじめた。

## X 1. バンドン会議

①1955年、インドネシアの[37]に[38]の指導者が集まった。

かれらは自らを39 という[40

↑と規定した。

そして[4] の論理を否定し、他国と兄弟として席を並べたいと主張した。

②その後、ベトナムは42 を繰り広げる。

インドは「43

]との2度の及ぶ全面戦争を繰り広げた

中国も[44

]のなか、毛沢東は権力闘争の中で死んでいくことになる。